

令和5年度 過疎山村地域活性化講演会 「人口減少時代における地域の未来を描く」を開催します

2050年、日本の人口は1億人を下回ると言われています。人口減少が前提となった時代においても地域の暮らしを守っていくために、地域の未来像と今後の取組のヒントを共有することを目的として、以下のとおり講演会を開催します。

1 開催日時・会場

<日 時>

令和6年3月5日(火) 14:00~16:00 ※講演会 100分程度、質疑応答ほか

<会 場>

群馬県庁 32階 官民共創スペース NETSUGEN
(〒371-8570 前橋市大手町 1-1-1)

2 概 要

<演 題>

人口減少時代における地域の未来を描く

<講 師>

田中 佑典 氏

NPO法人ムラツムギ代表。
1989年奈良県大塔村生まれ。京都大学卒業後、総務省入省。持続可能な地域社会を実現するための企画・立案業務に従事する。現在は群馬県にて交通政策に取り組む傍ら、「変化にやさしく」をビジョンとするNPO法人ムラツムギの代表として、人口減少下における地域社会の新たなビジョン策定を支援している。

<参加者>

県・市町村職員(集落支援員や地域おこし協力隊員等の地域活性化に携わる方含む)
地域づくり団体、NETSUGEN 会員 など

<形 式>

現地参加(定員40名)またはオンライン視聴

<取材受付>

取材をご希望の場合は、当日受付まで直接お越しく下さい。

<詳 細>

講演会の詳細は以下の URL から御確認ください。

<https://www.netsugen.jp/event/e00005263/>

<主催等>

主催：群馬県
共催：全国山村振興連盟群馬県支部

令和五年度過疎山村地域活性化講演会

人口減少時代における 地域の未来を描く

2050年、日本の人口は1億人を下回ると言われています。人口減少が前提となった今、私たちは大きなパラダイムの転換期にいます。新たに訪れる時代において、私たちは何を指せばいいのでしょうか、何を守る必要があるのでしょうか。

「持続可能性」と「自治」をキーワードに、人口減少を前提とした地域の未来像、そして今後の取組のヒントを共有できればと思います。

2024年3月5日(火)

14時開始(16時終了予定)



会場 群馬県庁 32階 NETSUGEN
主催 群馬県
共催 全国山村振興連盟 群馬県支部
参加方法 会場参加またはオンライン視聴
参加費 無料
申込 上記QRコードよりお申込みください。



講師 NPO法人ムラツムギ代表 田中 佑典

1989年奈良県大塔村生まれ。京都大学卒業後、総務省入省。長野県、外務省等を経て、総務省にて持続可能な地域社会を実現するための企画・立案に従事。現在は群馬県にて交通政策に取り組む。人口200人を下回る小村に生まれた経験から、「変化にやさしく」をビジョンとするNPO法人ムラツムギを設立、人口減少下における地域社会の新たなビジョン策定を支援する。米国コロンビア大学大学院卒(公共政策学、ジェンダー政策)。立教大学大学院社会学研究科博士課程(環境社会学)。その他、TEDx speaker、NewsPicks Propicker、世界経済フォーラム Global Shapers など幅広く活動。

お問い合わせ

群馬県地域創生部地域創生課

☎ chiikisien@pref.gunma.lg.jp ☎ 027-897-2776